

# 一歩先を見据え魅力発信

日本アスファルト合材協会会長 今泉 保彦

防災の難しさと大切さを痛感した昨年、ほかにも多くの課題に直面しました。2024年問題は労働環境の改善を待たなして迫り、記録的猛暑は地球温暖化の現実をいや

応なく突き付けました。業界



では合材製造数量が過去最低となる中、不正納入問題が深い自省の契機となりました。昨年は、日本道路建設業協会と共同で「働き方改革宣言」を発表しました。今後も「4週8休の定着」や「土日休業の推進」に向けた改革支援を行っていきます。

当協会では「中温化混合物」や「再生合材」に関する技術研究も継続しています。持続

可能な地球を未来に引き継ぐため、より効率的で環境に資する製品の開発に挑み続けます。

米国がトランプ氏を新リーダーに選び、日本の政局も相まって社会変化は加速するでしょう。だからこそ、一歩先を見据えた施策で次世代に業界の魅力を発信していきたいと考えています。

本年、当協会は設立40周年の節目を迎えました。これまでのご支援に感謝申し上げ、法令順守を念頭にさらなる発展を目指していきます。

